

第50回ジュニアオリンピック陸上競技大会要項

1. 主催 日本陸上競技連盟
2. 後援 スポーツ庁、朝日新聞社、日本中学校体育連盟、神奈川県、神奈川県教育委員会、神奈川県体育協会、川崎市、川崎市教育委員会、川崎市スポーツ協会
3. 主管 神奈川県陸上競技協会
4. 協賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空株式会社、株式会社ニシスポーツ、青山商事株式会社、デンカ株式会社、丸大食品株式会社、久光製薬株式会社、株式会社クリエイト、アース製薬株式会社
5. 期日 2019年10月11日（金）～10月13日（日）
6. 場所 等々力陸上競技場 〒211-0052 神奈川県川崎市中原区等々力1-1 TEL 044-722-0303
7. 区分 下記のとおり3区分する。
 - A（高校1年生）：2004年1月1日生～2004年4月1日生）
（中学3年生）：2004年4月2日生～2004年12月31日生）
 - B（中学3年生）：2005年1月1日生～2005年4月1日生）
（中学2年生）：2005年4月2日生～2005年12月31日生）
 - C（中学2年生）：2006年1月1日生～2006年4月1日生）
（中学1年生）：2006年4月2日生～2007年4月1日生）※中学1年生の早生まれ含む

*学年と生まれ年が相違している場合は生まれ年に該当する区分にエントリーすること。

8. 種目

区分	男子	女子
A	100m 200m 3000m 110mH 走高跳 砲丸投	100m 200m 3000m 100mH 走高跳 砲丸投
B	100m 1500m 110mH 走幅跳 砲丸投	100m 1500m 100mH 走幅跳 砲丸投
C	100m 1500m 走幅跳	100m 800m 走幅跳
A・B・C共通	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR	円盤投 ジャベリックスロー 4×100mR

※リレーチームの編成は都道府県選抜チーム。中学生のみを対象とする。

男女ともA・B・C各2名を登録し、レースにおいては、各区分の競技者が必ず1名走ること。残りの1名はどの区分でもかまわない。

※ハードル種目・投てき種目の規格は以下表の通りとする。

【ハードル種目の規格】

クラス	高さ	ハードル間	クラス	高さ	ハードル間
A男子110mH	0.991m	9.14m	A女子100mH	0.762m	8.50m
B男子110mH	0.914m	9.14m	B女子100mH	0.762m	8.00m

【投てき物の重量】

クラス	男 子		女 子	
	種 目	重 量	種 目	重 量
A	砲丸投	5.000kg	砲丸投	4.000kg
B	砲丸投	4.000kg	砲丸投	2.721kg
A・B・C 共通	円盤投	1.500kg	円盤投	1.000kg
	ジャベリック	0.300kg	ジャベリック	0.300kg

9. 競技方法

- (1) 今大会より、以下の区分・種目については予選ラウンドの前にチャレンジレースを実施する。
- (2) 各都道府県代表の標準記録未突破者は、全員チャレンジレースに出場する。
- (3) 各種目の標準記録突破者の人数により、チャレンジレース記録上位者（最低3名以上）が予選ラウンドに進出する。
- (4) 標準記録を突破している選手は、予選ラウンドからの出場とする。

【チャレンジレース 対象区分・種目】

区分	男子	女子
A	100m、200m、110mH	100m、200m、100mH
B	100m、110mH	100m、100mH
C	100m	100m

【都道府県代表選手 競技スケジュール】

	ラウンド	チャレンジレース	予選ラウンド (3～4組予定)	決勝
対象者				
①標準記録突破者			全員出場	8名
②標準記録未突破者 (=都道府県1名枠)		全員出場	チャレンジレース記録上位者	

10. 参加資格 2019年度本連盟登録競技者で以下のいずれかに該当すること。
 - (1) 2019年4月1日（月）～2019年9月1日（日）の間に標準記録（別記）に到達した者。
 - (2) 中学生の標準記録の突破者がいない種目については、それぞれの種目ごとに各都道府県から代表選手1名は出場できる。
 - * 同一区分の同一種目に2名以上、出場する場合はすべての競技者が参加標準記録を突破していること。
 - * 区分Aにおいては、高校1年生の出場がある場合でも、中学3年生の標準記録突破者がいない場合には、中学3年生1名が出場できる。
 - (3) A・B・C共通（円盤投、ジャベリックスロー、リレー）については中学生のみとし、高校1年生は対象としない。
 - (4) リレーは、各都道府県から1選抜チームのみ出場できる。ただし中学生のみを対象とする（高校1年生は対象としない）。
 - (5) ジャベリックスローについては（標準記録の設定無し）、各都道府県から男女各1名のみ参加できる。ただし中学生のみを対象とする（高校1年生は対象としない）。
11. 参加制限 1人1種目とする。ただし、リレーは除く。
12. 競技規則 2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規程による。
13. 参加料 (1) 1人1種目 3,500円、リレーは1チーム 10,000円とする。（傷害保険料100円含む）
(2) 参加料は理由のいかんにかかわらず返金しない。
14. 申込方法 後日別途掲載予定
15. 欠場について 申し込み後やむを得ず欠場するときは、日本陸連 web サイト (<http://www.jaaf.or.jp/athlete/>) 掲載の欠場届で速やかに大会総務に届け出ること。
16. 表彰 各種目優勝者から3位までにはメダル・賞状を、4位から8位までには賞状をそれぞれ授与する。
男女それぞれ最優秀競技者に最優秀選手賞が贈られる。
優勝したリレーチームには優勝杯が贈られる。
17. 個人情報取り扱いについて
 - (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
 - (2) 本大会はテレビ放送及びインターネットで動画配信を行うことがある。
 - (3) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
18. その他
 - (1) タイムテーブル及び競技注意事項は、資格審査・プログラム編成終了後、陸連インターネットホームページに掲載する。
また、個人宛へ送付は行わない。(URL <http://www.jaaf.or.jp>)
 - (2) 参加標準記録が複数（複数規格）ある種目に関しては、本競技会で採用する規格の記録にて番組編成を行う。別規格での記録のみの場合には記録無しの扱いとする。

- (3) 競技場は全天候舗装である。トラック舗装材の厚さは15mmで、フィールドの助走路は18mmである。したがって競技規則第143条2～6を参照すること。
- ※143条抜粋・・外部に出ているスパイクの長さは、9mm以内。ただし、走高跳、ジャベリックスローは、12mm以内。
- (4) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者にて行うが、以後の責任は負わない。
- (5) 競技者の衣類及び競技者が、競技場内（練習場内を含む）に持込める物品の商標の大きさは、「競技会における広告および展示物に関する規程」（国内）を遵守すること。これに違反した場合は、主催者で処置する。
- (6) **ナンバーカードとプログラムの配布については、後日掲載予定**
- (7) **大会前日の練習においても、後日掲載予定**
- (8) 参加各団体（学校）に1枚のみコーチIDカードを発行する。
- (9) 大会の映像は主催者及び共催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (10) 傷害保険補償内容 死亡・後遺障害 50万円、入院（日割）5,000円、通院（日割）3,300円
大会参加中に負傷した場合に限る

19. 問い合わせ

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

TEL:050-1746-8410 FAX:050-3588-1869

【競技運営本部】

神奈川陸上競技協会

TEL: 045-210-9660 FAX:045-210-9667